

授業科目名	疾病治療論（呼吸器・循環器・血液造血器系）(2300137)		
時間割名	疾病治療論（循環器・血液造血器・呼吸器）(25202)		
時間割担当	平野文男		
実施期	後期	単位数	1 必修
曜日・時限	火・5		

授業の目標・概要

疾病治療論では、看護を実践する上で基盤となる知識として、健康障害を引き起こす疾病について、人体の構造と機能を基盤に据えながら、疾患の病態と検査、診断の基準、治療法、予後、予防法などについて学ぶ。疾病治療論では、循環器、血液造血器、呼吸器に焦点をあて、健康障害を引き起こす主要な疾患の病態生理、検査、診断の基準、および治療法、予後と予防について学ぶ。この科目では、免疫系、神経系に焦点をあて、健康障害を引き起こす疾患について、病態と検査、診断の基準、治療法、予後などについて学ぶ。

学習の到達目標

学んだ疾患に関して自分で有用な情報を検索して自分で考えることができるようにすることを目標とする。

授業方法・形式

基本的に予習・復習が必要。特に国家試験対策も含めて、各回の授業内容をまとめて整理し、関連内容の情報検索を行うなどの自己学習を重視する。

授業計画

- 第1回 内科疾患の概要（総論）（赤井・岡田）
- 第2回 内科疾患の概要（総論）（赤井・岡田）
- 第3回 内科疾患の概要（総論）（平野）
- 第4回 循環器系統「心臓、血管系の疾患」の病態生理学・治療論（赤井・岡田）
- 第5回 循環器系統「心臓、血管系の疾患」の病態生理学・治療論（赤井・岡田）
- 第6回 循環器系統「心臓、血管系の疾患」の病態生理学・治療論（赤井・岡田）
- 第7回 循環器系統「腎臓の疾患」の病態生理学・治療論（赤井・岡田）
- 第8回 循環器系統「腎臓の疾患」の病態生理学・治療論（赤井・岡田）
- 第9回 呼吸器系統「急性の肺疾患」の病態生理学・治療論（平野）
- 第10回 呼吸器系統「急性の肺疾患」の病態生理学・治療論（平野）
- 第11回 呼吸器系統「慢性の肺疾患」の病態生理学・治療論（平野）
- 第12回 呼吸器系統「慢性の肺疾患」の病態生理学・治療論（平野）
- 第13回 学んだ疾患に関する有用な情報の検索方法について（平野）
- 第14回 学んだ疾患に関する有用な情報の検索方法について（平野）
- 第15回 まとめ（平野）

成績評価の基準

定期試験60%、小レポート30%、授業への取組（積極的な発表、発言など）10%

準備学習・復習及び授業時間外の課題

基本的に予習・復習が必要。特に国家試験対策も含めて、各回の授業内容をまとめて整理し、関連内容の情報検索を行うなどの自己学習を重視する。

履修上のアドバイス及び留意点

講師の都合により時間割は変則となります（空きコマや6時限目、土曜日なども講義が入る場合があります）

教材・教科書

「呼吸器」「消化器」医学書院

参考書

適宜、必要に応じて提示する。